

やすらぎ通信

第48号（平成26年11月1日） 発行：大阪府立急性期・総合医療センター

霜月(しもつき)

まっかな秋

作詞 薩摩 忠 作曲 小林秀雄

まっかだな まっかだな
つたの 葉っぱが まっかだな
もみじの 葉っぱも まっかだな
沈(しず)む 夕日(ゆうひ)に てらされて
まっかな ほっぺたの 君と僕
まっかな 秋に かこまれている

まっかだな まっかだな
からすうりって まっかだな
とんぼのせなかも まっかだな
夕焼雲(ゆうやけぐも)を ゆびさして
まっかな ほっぺたの 君と僕
まっかな 秋に よびかけている

(3 番 略)



喫茶室

さて、早いもので秋ももう今月は晩秋の時期となります。あるアンケートで秋のイメージを募ったところ、紅葉が一番に挙げられていました。四季が明瞭な日本において視覚における季節感の代表は春の桜と秋の紅葉は外すことのできない存在でしょう。最近では観光で外国から沢山の方に我が国を訪れていただけるようになりましたが、1度目は関西空港から大阪・京都を楽しみ箱根・富士山を巡り東京から帰国するという定番コースを楽しまれるにしても、その後の訪日ではわざわざ桜の時期や紅葉の時期を選んで来られる方も多数いると聞きました。赤や黄に彩られた一枚一枚の木の葉が万余と集まって織りなす繊細な世界は、その景観が一時のものであるという儚さもあり訪れた方々に十分な日本情緒を提供していることでしょう。

同じアンケートの結果では七五三も上位に挙げられていました。七五三は新暦 11 月（本来は旧暦 10 月 13 日）に行われる日本独自の行事で、江戸時代から関東を中心に始まったとされています。数え年 3 歳を「髪置きの儀」として男女ともに祝い、数え年 5 歳では「袴儀」として男の子が袴を着用し始めることを、また数え年 7 歳では「帯解きの儀」として女の子が大人と同じ帯を結び始めることをそれぞれに祝っていたことが一組の行事となったものという説があるようです。無事大人に成長することが今日よりはるかに困難だった時代に節目節目の時期に子の成長を祝い、その後の健康と長寿を願う親たちの想いが実りの時期に氏神への収穫の感謝とも重なり脈々と続く行事となったのかもかもしれません。

しかし、同じこの地球上においてまだまだ衛生・栄養面や経済面、さらには将来の生きていくうえでの可能性を拓げることに欠かせない教育面でも十分な環境を得ることのできない子供たちがたくさんいます。このような現状を踏まえ先月発表されたノーベル平和賞は、イスラム過激派に銃撃されながらも女子教育の必要性を訴えたパキスタンの女子学生マララ・ユスフザイさんと児童労働問題解決を目指すインドの活動家カイラシュ・サティヤルティさんに与えられました。それでも国際機関の発表によると世界で労働に従事している児童は 1 億 6800 万人に上り、毎年 250 万人以上の子供の死の原因が栄養失調とされています。この比較的豊かといわれる日本においてさえも親のネグレクト（育児放棄）により必要な生育環境を得ることのできない子供たちが年々増えていることが報告されています。子供の無事な成長を親が願うことは人類共通の子供たちへの願いであるはずですが、日本に七五三があるように世界にはそれぞれの国や地域によって形は異なるにしても子供たちの健やかな成長を祝う行事は数多くあるでしょう。それらの行事が何処であろうと子供たちの笑顔とともに盛んに行われることを願いたいものです。錦秋のこの時期、11 月は児童虐待防止推進月間でもあります。

今月の節気は 11 月 7 日の立冬（りっとう）と 22 日の小雪（しょうせつ）です。文字からもいよいよ冬が迫ってきたという雰囲気が出てきます。今年も残すところあと二月ほどとなりました。密やかにしかし着実に冬将軍の気配が忍び寄ってきています。

【(新) ～地域の医療機関の皆様へ～基幹災害拠点病院からのお知らせ】

9月1日は1923年に発生した関東大震災を忘れることなく災害に備えるための防災の日です。

そのため9月は災害に関して知識を深め、備えを確認する時期でもあります。

大阪府内には19の災害拠点病院があり、当センターが唯一の基幹病院です。

当センターの障がい者医療・リハビリテーションセンター（災害拠点病院支援施設）

は、平時においてはリハビリセンターとして運用していますが、災害時には最大400名の傷病者が仮入院できる臨時病棟のスペースに変化します。

その災害拠点病院支援施設を利用した多数傷病者受け入れ訓練が毎年この時期に行われています。地域の医療機関のスタッフの皆様が医療ボランティアあるいは訓練の見学者として毎年参加していただいております。

今年も計112名の参加を頂きました。

急性期災害医療はDMAT（Disaster Medical Assistance Team）が有名です。DMATとは災害急性期に活動できる機動性を持ったトレーニングを受けた、医師、看護師、事務職員の多職種で編成するチームです。当センターにもDMAT隊員が30名おります。今後は急性期のみならず亜急性期から慢性期の避難所を含めた地域の災害医療の必要性が高まっています。その時期には病診連携が欠かせません。亜急性期から慢性期でのよりよい災害時医療の病診連携の形を構築する必要があると考えております。当センターでは毎年度末に災害医療従事者研修や年2回（1月、9月）の災害訓練を行っております。地域の先生方との連携をとりながら来たるべき、南海トラフ巨大地震に備えたいと考えております。

何卒ご理解ご協力の程よろしくお願い致します。



高度救命救急センター（救急診療科）主任部長 藤見 聡

【～地域の医療機関の皆様へ～

経カテーテル的大動脈弁植え込み術（TAVI）の導入】

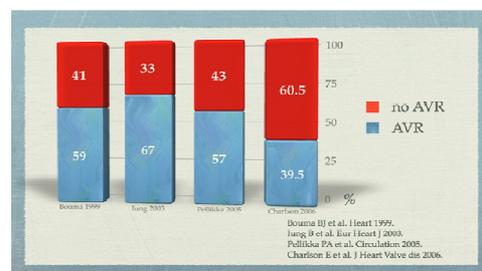
「人は血管とともに老いる」。19世紀末の内科医の言葉であります。21世紀に入

った現在も血管病の脅威は衰えを知らず、血管だけにはとどまらず、動脈硬化からくる大動脈弁狭窄症 (Aortic valve stenosis, AS) も、近年、増加傾向であります。

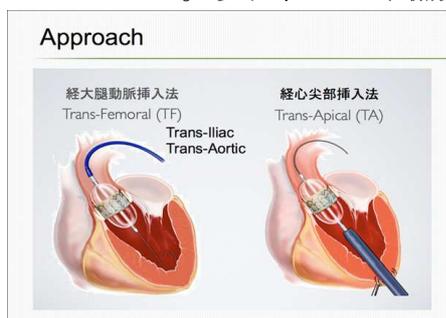
大動脈弁狭窄症に対する治療は、大動脈弁置換術が標準治療で、成績も良好であります。すべての AS 患者が治療を受けているわけではありません。様々な合併症でハイリスクという理由であったり、高齢で体力的に自信が無く患者様自身が治療を拒否されたり、といった理由で、多くの AS 患者が治療を受けていませんでした。

そんな中、2002 年に世界初の経カテーテル的大動脈弁植え込み術 (Transcatheter Aortic Valve Implantation, TAVI) が、フランスで Cribier 医師により施行されました。以降、圧倒的な低侵襲性で、ハイリスク患者群を対象とした治療法として確立されてきました。

本邦においては、2013 年 10 月に、その手技が保険認可され、早期成績は、ハイリスク患者を対象としていながら、良好なものとなっております。新しい治療法であるため、遠隔期成績はまだ慎重な観察が必要であります。その低侵襲性から、これまで治療の機会が与えられなかった患者群で TAVI が施行されるようになってきております。TAVI は、新しい治療法であるため、安全に遂行するために関連学会協議会が定める厳格な施設基準、実施基準があります。また、周術期管理から手術手技まで良好なハートチームの構成が大きく結果に影響していると言われております。



当院では、経験豊富な心臓血管外科医、循環器内科医はもとより、心エコー医、麻酔科医、手術室・病棟看護師、臨床工学技師、放射線技師、CRC、理学療法士等でチームを構成し、総合的、多角的な視野で日々の診療にあたっており、大動脈疾患への低侵襲治療として、ステントグラフト治療を世界に先駆けて行ってきた歴史があり、また、施設基準も十分に満たしていることから、この度、TAVI の導入を行うことといたしました。現在、ほぼ準備完了しており、近いうちに実施可能となります。



これまで治療を受けられず、なんとか内科的に維持されていた患者様にも、負担の少ない治療を提供することが可能となってくると見込まれますので、これまで以上に地域の先生方とは密に連携をとりながら、治療に当たっていききたいと考えておりますので、何卒ご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。

低侵襲性心血管治療センター長 白川幸俊

【～地域の医療機関の皆様へ～呼吸器内科から一言】

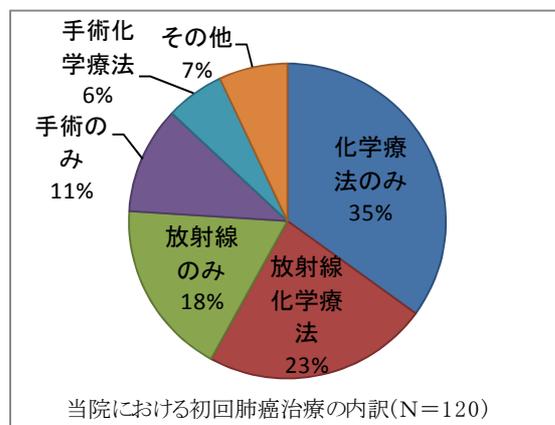
最近のデータによると、日本人の 2 人に 1 人が癌にかかり、3 人に 1 人が癌でなくなる時代です。その中でも肺癌は死亡者数のトップの難治性癌のひとつです。

肺癌の治療方針決定には、肺癌の病理診断が重要になってきました。従来は小細胞肺癌とそれ以外の非小細胞肺癌の 2 種類の分類で十分でしたが、近年の検討により、

一部の抗癌剤は、非小細胞肺癌のうち、扁平上皮癌以外の癌、特に腺癌により効くものが出てきています。また、分子標的治療薬の進歩で、特定の遺伝子の変異のある癌(EGFR, ALK)での分子標的治療薬の治療効果が高いことが解ってきました。

そのため、従来の気管支鏡に加えて、中枢型や末梢型の超音波気管支鏡を使用し、診断率の向上に努めています。

肺癌の治療には、抗癌剤、手術、放射線が挙げられますが、近年、複数の治療を加えた集学的治療が行われています(図参照)。当院には呼吸器内科、呼吸器外科、放射線診断科が揃っており、そこに画像診断科、病理科を加えた肺癌治療カンファレンス(Cancer Board)をもち、より良い治療を検討しています。



肺癌が疑われる患者さんがおられましたら、ご紹介よろしくお願ひします。

呼吸器内科主任部長 上野清伸

【～地域の医療機関の皆様へ～口腔外科より】

医科歯科連携で予防する骨代謝調整薬起因顎骨壊死について】

骨代謝調整薬の副作用として、顎骨壊死・顎骨骨髓炎が数%の頻度で発症することが報告されています。これまでの報告では発症した骨壊死は難治性で根本的な治療法は確立されていません。顎骨壊死・顎骨骨髓炎の誘因として抜歯などの顎骨に対する外科的処置やう蝕、歯周病(歯槽膿漏)による口腔の不衛生が挙げられています。本薬剤の治療前に口腔清掃実施群、未実施群で顎骨壊死・顎骨骨髓炎発症頻度を検討した結果、口腔清掃未実施群で812例中27例(3.3%)が発症したのに対し、口腔清掃実施群では154例では1例(0.6%)であったと報告されています。また、歯科処置前に抗菌剤投与が行われた43例では発症無く、抗菌剤投与を受けなかった群では32例中8例に骨壊死がみられたとも報告されています。

骨代謝調整薬による顎骨壊死を予防するためには医科歯科連携の治療が欠かせません。具体的には骨代謝調整薬治療開始前に口腔内検査を行い、歯科治療を終了させて口腔内の状況を改善しておくことが最も重要です。また改善された口腔衛生状態を良好に保つためにも定期的な経過観察も欠かせません。更に、治療が開始された後に歯科治療が必要となった場合には、できる限り非侵襲的(抜歯などを避ける)な歯科処置に限定する必要があるとあり、治療時には適切な抗菌剤投与が早期に開始されることが重要となります。また一部の薬剤では休薬することで骨代謝が改善することから休薬の可否、休薬期間、代替え薬への変更など処方医との連携が必要です。

顎・口腔領域の診療を通じて、地域医療に貢献していきたいと存じますので、なにとぞよろしく御願ひ申し上げます。

歯科口腔外科主任部長 石原 修

【「医療相談」コールセンターのご利用を ―地域医療連携センター―】

患者さんやご家族などからの医療や病院利用に関するご相談を、専門の看護師が電話で相談に応じさせていただく「医療相談」コールセンターを開設運用しております。是非お気軽にご利用ください。

電話番号は 06-6692-2800 (専用電話回線)

06-6692-2801 (専用電話回線)

相談日時 月曜日～金曜日 午前9時～午後5時

(年末年始、土・日・祝日除く)

相談対象 医療相談を希望されるご本人若しくはご家族等

相談員 看護師

【診察予約変更センター 9診療科において診察の予約日・時間の変更を電話で受け付けています！】

当センターでは、下記の9診療科を対象に、電話で診察時間の予約の変更ができるよう「診察予約変更センター」を設置しています。是非、積極的にご活用ください。なお、このサービスは初診に関しては行っておりませんので、ご注意ください。よろしくお願いいたします。

(電話番号) 06-6692-1201(代表)にダイヤルして
「予約変更センター」と言ってください。

(受付時間) 午後3時～午後5時(平日のみ)

(対象診療科) 呼吸器内科 消化器内科 糖尿病代謝内科
皮膚科 形成外科 腎臓・高血圧内科
神経内科 脳神経外科 耳鼻咽喉・頭頸部外科

【入院治療費や外来での検査費用の概算を予めお知らせするサービスをしています】

当センターにおきましては、入院患者さんへのサポートを総合的・集約的に行う入院センター(やすらぎセンター)におきまして、ご入院申し込み時に予め標準的な治療を行った場合の概算費用をお知らせするサービスを行っています。

また、CT、MRI、RI、エコー検査など検査費用の概算を医療・福祉相談コーナーなどでお知らせするサービスも行っていきます。

今月の催し

【森ノ宮医療大学連携事業

市民公開講座「予防・治療から社会復帰へのケア～最近の進歩～」

第3回「慢性腎臓病」(当センター林 晃正主任部長 講演参加)

日時 11月2日(日) 午後1時30分～3時30分(受付開始午後1時)

場所 森ノ宮医療大学(大阪府大阪市住之江区)

内容 基調講演「慢性腎臓病—診療の進歩」

(腎臓・高血圧内科主任部長 林 晃正)

講演1「慢性腎臓病の予防と看護」

(森ノ宮医療大学/保健医療学部 看護学科 講師 西村千年)

講演2「高血圧と鍼灸療法」

(森ノ宮医療大学/保健医療学部 鍼灸学科 教授 鍋田智之)

講演3「慢性腎臓病と理学療法」

(森ノ宮医療大学/保健医療学部 理学療法学科 講師 角田晃啓)

参加費 無料

※詳細は森ノ宮医療大学(Tel:06-6616-6911)までお問い合わせください。

【すこやかセミナー「敗血症ってなあに？」】

日時 11月13日(木) 午後2時～3時

場所 本館3階 保健教室

講師 救急診療科医長 松嶋麻子

参加費 無料

【第26回万代・夢寄席「旭堂小二三 秋の講談会」】

日時 11月13日(木) 午後2時～3時

場所 本館3階 講堂

出演 講談師 旭堂小二三

参加費 無料



【第1回糖尿病フェスタ しっとこ! やっとこ! 糖尿病!!】

相愛大学とのコラボ第5弾! 糖尿病予防セミナーが変わります。第42回外来糖尿病教室として、第1回糖尿病フェスタを行います。楽しみながら糖尿病について学びましょう。記念品のプレゼントも予定しております。

事前の申し込みは不要ですので、皆様ぜひご参加ください。

日 時 11月15日(土) 午後1時30分～4時(午後1時開場)
場 所 本館3階講堂、通路、保健教室
参加費 無料

【(新) 第4回腎臓・高血圧内科教室】

日 時 11月17日(月) 午後2時～3時
場 所 本館3階 講堂
内 容 無症状のうちに進行する腎炎～検尿異常を放置すると大変なことになります～
(腎臓・高血圧内科医員 光本憲祐)
クスリの基本(薬局薬剤師 伊藤千恵)
参加費 無料

【(新) 癒しのコンサート “NYORO & 梵彩”】

日 時 11月19日(水) 午後3時～4時
場 所 本館3階 講堂
出 演 NYORO & 梵彩(ぼんさい)
入場料 無料

【(新) すこやかセミナー「病理科ってどんなところ？」】

日 時 11月28日(金) 午前11時～12時
場 所 本館3階 講堂
講 師 病理科 臨床検査技師 佐々木志保
参加費 無料

※都合により、「狭心症と心筋梗塞」からテーマ・講師を変更いたします。

【(新) 第7回肝臓病教室】

日 時 11月29日(土) 午前10時～12時
場 所 本館3階 講堂
内 容 「肝臓がんにならないために・肝臓がんになってしまったら」
C型肝炎治療の新しい幕開け～インターフェロンなしの抗ウイルス治療について～
(消化器内科副部長 春名能通)
肝臓がんの予防と治療(消化器内科診療主任 長谷川徳子)
肝臓がんの薬物治療～ネクサバルを中心に～(薬局薬剤師 木村 貴)
参加費 無料

【第14回病院ギャラリー企画展

須田剋太「街道をゆく」挿絵原画展 —大徳寺散歩—】

『街道をゆく』は、司馬遼太郎氏が、1971年から1996年まで、25年以上にわたって週刊朝日に連載し、単行本にもなっている歴史紀行文学です。国内各地はもちろん、中国やモンゴル、さらには遠く南蛮(スペイン、ポルトガル)やオランダ、アイルランドをはじめ世界各地の街道も訪ね、司馬氏の洞察力に富んだ味わい深い文章により、その国や地域の歴史と風土を描いています。須田剋太は連載開始から1990年までの約20年間、司馬氏に同行してスケッチを重ね、「街道をゆく」の挿絵を制作しました。

それらの作品は、挿絵として各地の雰囲気や読者を楽しませるだけでなく、独特の画風で色彩豊かに描かれ、絵画作品としても優れたものとなっています。[大阪府立江之子島文化芸術創造センターホームページ内の解説文より抜粋]

今回は第13回に引き続き、須田剋太が描いた「街道をゆく」シリーズの中から『大徳寺散歩』を紹介させていただきます。

(本企画展は、大阪府江之子島文化芸術創造センターのご協力を得て実施します。)

開催期間 2014年11月10日(月)～2015年2月13日(金)まで

展示場所 本館2階 病院ギャラリー

展示作品 大徳寺散歩 28枚

※ 2014年11月13日(木)13時30分から大阪府府民文化部都市魅力創造局文化課・主任研究員の中塚宏行氏による作品説明会(約20分)を病院ギャラリーで開催いたしますのでご参加ください。

※ なお、第13回病院ギャラリー企画展 須田剋太「街道をゆく」挿絵原画展 —近江散歩—は2014年11月7日(金)までとなります。

【(予告) すこやかセミナー「慢性腎臓病の最新情報」

「透析にならないために、今すべきこと」

日 時 12月11日(木) 午後2時～3時

場 所 本館3階 講堂

講 師 腎臓・高血圧内科主任部長 林 晃正

腎臓・高血圧内科医員 光本憲祐

参加費 無料

【(予告) 府民公開講座「肺癌を知ろう～肺がんの最新治療～」

日 時 12月13日(土) 午後1時30分～3時

場 所 本館3階 講堂

講 師 呼吸器外科主任部長 大森謙一



参加費 無料

【(予告) 相愛大学連携 第 43 回外来糖尿病教室

知って得する！ 糖尿病との付き合い方】

日 時 12月16日(火) 午後2時～
場 所 本館1階 アトリウム
内 容 気をつけよう！合併症(糖尿病代謝内科副部長 畑崎聖弘)
感染対策とシックデイ(糖尿病看護認定看護師 後藤博美)
年末・年始対策(栄養管理室管理栄養士 笠井香織)
参加費 無料

【(予告) 平成 26 年度第 2 回リウマチ教室】

日 時 12月16日(火) 午後2時～4時
場 所 本館3階 講堂
内 容 関節リウマチ～目標達成に向けた治療～
(免疫リウマチ科主任部長
関節リウマチ・バイオサポートセンター長 藤原弘士)
筋力低下の予防と関節の負担を軽減できるリハビリ体操
(理学療法士 佐藤誠司)
気をつけたい感染予防の基礎知識(感染管理認定看護師 扇田千代)
参加費 無料

【(予告) 第 36 回相愛大学連携コンサート「フルーツオーケストラ」】

日 時 12月24日(水) 午後2時～
場 所 本館3階 講堂
出 演 相愛大学フルーツ専攻生によるフルーツオーケストラ
入場料 無料

Topics

【 管理栄養士のコーナー 】 ～ちょっとおいしい話～

11月になり、寒さも増してきて冬本番が近づいてきました。
寒くなると「いしや～きいも～」の声につい反応してしまいますね。最近
はスーパーでも焼き芋が売られている光景を見かけます。

今回はそんな焼き芋を使った、お手軽な「焼き芋とキノコの和風グラタン」をご紹介します。



《材料》	(1 人分)	(2 人分)
鶏ミンチ	30 g	60 g
焼き芋	50 g	100 g
キノコ(好みの種類)	10 g	20 g
タマネギ	50 g	100 g
塩こしょう	0.5 g	1.0 g
バター	10 g	20 g
A { 白練りごま	大さじ 1 杯	大さじ 2 杯
白味噌	大さじ 1/2 杯	大さじ 1 杯
B { 豆乳	100 cc	200 cc
醤油	小さじ 1 杯	小さじ 2 杯
とろけるチーズ	大さじ 1 杯	大さじ 2 杯

(1 人前) エネルギー：283kcal たんぱく質：14.7g 脂質 22.4g 食塩相当量：2.5g

- ① フライパンにバターを熱し、みじん切りにしたタマネギと鶏ミンチを炒めます。
- ② 焼き芋は 1 口大に切り、キノコは食べやすい大きさに分けて①のフライパンに加えます。
- ③ バターが全体に回れば塩こしょうと A を加えます。
- ④ B を加え、とろみが出てきたら耐熱皿に移します。
上からチーズをかけ、オーブンでチーズが溶けるまで熱したらできあがりです。

y 焼き芋がなく、生のサツマイモを使用する場合は水にさらしてレンジで柔らかくするか、茹でてから加えてください。

栄養管理室 管理栄養士 隈元理香

今月のひまわりさん

各種窓口でセンターご利用のお手伝いをさせていただいている医事事務委託会社ソラストの窓口担当を紹介させていただくコーナーです。

【(新) 入院会計担当 羽野さんの巻】

私が所属する入院会計の業務は、大きく 2 つに分けられます。一つは入院された患者様の請求書をお出しする事、もう一つは月ごとの入院レセプトを保険者に請求する事です。

退院日が決定しても請求書をお渡しするのが遅れると、患者様にスムーズに退院して頂く事が出来ません。医師や病棟スタッフに確認が必要な時は、コミュニケーションを取り連携よく業務を行います。

また、患者様やご家族様から保険や入院費用についてのご質問があったときは、少しでも患者様の負担が軽くなるように高額療養費・公費負担制度・その他の助成制度

についてなども含め、なるべく分かりやすく説明をするように心がけています。

これからも、患者様に安心して治療を受けて頂くために、私自身保険についての知識を高め、対応の仕方やコミュニケーション力を身につけ、よりよい対応をしていくよう努力していきたいと思っております。

その他のお知らせ

【「急性期・総合医療センターの最新治療がわかる本」が出版中です！】

府民の皆さま向けに、当センターで行われている最新治療をご紹介する書籍を出版しました。当センターの医師や看護師らが、分かりやすく、簡潔に、しかも必要な情報はきちんと把握できるように執筆しています。

この本は、いわゆる医学書や診療ガイドブックではなく、健康なときから病気にかかったときまで、府民がよりよい治療を選択する際に役立つ健康情報を掲載しています。病気を理解し、よりよい治療を選択するための案内書としてご活用いただければ幸いです。



価格：1,998円（消費税8%込）

◇当センター内のローソンや近隣の一般書店等で販売します。

◇当センター内のローソンでは、下記の方を対象に割引販売を実施します。

- ・当センターの診察券をレジで提示いただいた方
- ・当センターで開催されるイベント参加者にお配りする書籍の案内リーフ（割引券付き）をレジで提示いただいた方

割引価格：1,700円（消費税8%込）

【医療費の支払いはキャッシュカードでできます！】

当センターの医療費自動精算機は、デビットカード対応となっておりますので、ほとんどの金融機関のキャッシュカードでお支払いができます。

これらの金融機関はJ-Debitに加盟していますので、キャッシュカードに自動的にデビット機能が付与されているからです。（ただし、キャッシュカードでお支払いいただいた場合は即座に口座から引き落とされることとなるため、口座に引き落とし金額以上の残高が必要ですのでご注意ください。また、デビット機能が付与されていないカードもありますので、ご注意ください。）

このため、医療費の支払いのための現金を持たなくても、キャッシュカードさえあ

ればお支払いが可能です。

また、引き落としの手数料は不要ですので大変便利です。是非ご利用ください。
なお、合わせて一般のクレジットカードでのお支払いもできます。

【やすらぎ通信はメルマガで！】

「やすらぎ通信」は、メルマガでも配信しております。ご希望の方は、当センターホームページの「メールマガジン申込み」からアドレスを登録していただきますようお願いいたします。なお、ホームページの検索は、「大阪府立急性期・総合医療センター」にて可能です。

当センターは、当センターが「希望の医療空間」「よろこびの医療空間」
「やすらぎの医療空間」となるよう日々努力しています。